

2025スポーツ少年団小学生・中学生大会申合せ事項

高知県空手道連盟

組手競技

種別	競技時間	得点	メンホー	拳サポーター	ボディープロテクター	セーフティーカップ	インステップガード・シンガード	
小学生	男子	1分	6P差	VI以上	小学生用赤・青リバーシブル	着装	小3以上は着装 (男子のみ)	着装
	女子							
中学生	男子	1分30秒	6P差	VI以上	赤・青	着装	着装 (男子のみ)	着装
	女子							

- 1、 防具は全て各自で用意し、(公財)全日本空手道連盟(JKF)承認であること。高体連仕様の防具は不可。
ただし、足防具については、全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年度新製品は使用可とする。
- 2、 試合用赤青帯(JKFマーク付き)は、各自で用意する。
- 3、 小学3年生以上の男子は必ずセーフティーカップを着装すること。(1・2年生男子は監督の責任で判断する)
- 4、 小学生・中学生ともに手技による上段への得点距離は5cm以内とし、接触は許されない。足技に関しては10cm以内とする。中学生の上段への足技はスキントッチが認められるが、小学生はスキントッチも認められない。小学生は、足払い・倒し技も禁止とする。
- 5、 団体組手競技は3人制で行い、2名でも参加可能とする。中学生は、登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーは先詰めとなる。
- 6、 テンカウトルールを適用する。

形競技 (フラッグ+得点方式)

5名以下の場合

	順位決定戦(得点)
小学生	全空連基本形
中学生	全空連第1および第2指定形

6名以上の場合

	①予選ラウンド(フラッグ)	②決勝ラウンド4名(得点)
小学生	ゲキサイ 第1、第2 ヘイアン 初段 ~ 五段 ピンアン 初段 ~ 五段 ※同じ形を繰返し演武可	第1指定形 第2指定形 または①でまだ演武していない基本形

中学生	①予選ラウンド(フラッグ)		②決勝ラウンド(得点)
	1、2回戦	3回戦以降	
	第1指定形 ※同じ形を繰返し演武可	第2指定形 ※同じ形を繰返し演武可	得意形 ①で使用した形も演武可

- 1、 小学生・中学生ともに予選ラウンドはフラッグ方式とし、2名同時演武。(笛の合図で開始)
決勝ラウンド及び順位決定戦は得点方式とし、1名ずつ演武を行なう。
- 2、 同点の場合は、①有効点のうち最低点の高い競技者の勝ち、②有効点のうち最高点の高い競技者の勝ち、
③それでも同点の場合は再演武とする。
再演武の形は、同じ形でも良い。形を変える場合はその回戦で認められた形とする。
- 3、 参加人数が5名以下の場合は、順位決定戦により1度の演武(得点方式)により順位を決定する。

(その他)

- 1、 監督・コーチの服装は、全空連ジャージ(新旧)又は、胸に団体名を明記した白の空手衣とする。
- 2、 監督・コーチはIDカードを身につけること。IDは受付時に配布。大会終了後は本部に返却して下さい。
- 3、 監督・コーチは、参加申込書の団体名の下に名前を明記する事。